

第15回千葉県水道局中期経営計画2011事業等評価会議録

議事(1)「千葉県水道局中期経営計画2011」に基づき実施した26年度施策等の評価について

全体に関する事項及び基本目標1から5について、前回の評価会議において委員からいただいた質問・意見を踏まえて、検討や修正を行った箇所について、事務局から説明を行い、改めて内部評価の妥当性について評価をいただいた。

<全体に関する事項>

[意見・質疑応答]

(委員) 委員から指摘された点について、次期計画の策定に向けて検討するとのことですが、検討して解決できるのでしょうか。

(水道局) 施策全体を網羅できるような指標の設定やウエイト付け、優先順位等難しい点がありますが、現在、施策及び取組の内容や指標について検討しているところです。それに加えて、客観的に評価ができる仕組みについても検討したいと思います。

(委員) 難しい点もあると思いますが、より良いものとなるようご検討ください。

<基本目標1 安全で良質なおいしい水をいつでも供給できる水道>

[意見・質疑応答]

委員からの質問・意見は無し。

【基本目標1に係る委員の評価】

- 「達成状況、成果」についての内部評価の妥当性について、4人の委員全員から、A(妥当である)との評価をいただいた。
- 「今後の進め方」についての内部評価の妥当性について、4人の委員全員から、A(妥当である)との評価をいただいた。

<基本目標2 行き届いたサービスと高い技術力でお客様に奉仕する水道>

[意見・質疑応答]

(委員) 資料2-2の「外部評価会議委員の評価」の『「達成状況、成果」についての内部評価の妥当性』について、A(妥当である)と評価した委員の意見が判りにくいので、修正をお願いします。

(水道局) 修正します。

【基本目標2に係る委員の評価】

- 「達成状況、成果」についての内部評価の妥当性について、3人の委員からA(妥当である)、1人の委員からB(概ね妥当である)との評価をいただいた。
- 「今後の進め方」についての内部評価の妥当性について、4人の委員全員から、A(妥当である)との評価をいただいた。

<基本目標3 地震等の非常時に強い水道>

[意見・質疑応答]

委員からの質問・意見は無し。

【基本目標3に係る委員の評価】

- 「達成状況、成果」についての内部評価の妥当性について、4人の委員全員から、A（妥当である）との評価をいただいた。
- 「今後の進め方」についての内部評価の妥当性について、4人の委員全員から、A（妥当である）との評価をいただいた。

<基本目標4 環境に優しい水道>

[意見・質疑応答]

（委員からの質問・意見は無し。

【基本目標4に係る委員の評価】

- 「達成状況、成果」についての内部評価の妥当性について、4人の委員全員から、A（妥当である）との評価をいただいた。
- 「今後の進め方」についての内部評価の妥当性について、4人の委員全員から、A（妥当である）との評価をいただいた。

<基本目標5 安定した経営を持続できる水道>

[意見・質疑応答]

（委員）マイナンバー制度の導入により、顧客情報だけでなく職員の個人情報もセキュリティ対策が必要になります。このような新たな状況を含めた対応策について改めてお聞きします。

（水道局）千葉県では、マイナンバーなどの特定個人情報等を適正に取り扱うために、「特定個人情報等の安全管理に関する基本方針」（平成27年10月9日制定）を制定し、管理体制及び適切な管理のための措置要領等を整備し、職員等に遵守させる等の措置を講じることとしています。

千葉県庁では職員に関する庶務事務を総務部総務ワークステーションで一元的に取り扱っていることから、水道局では職員の特定個人情報等を取り扱う機会は限られていると考えられますが、今後県の基本方針を基に適切に対応していきたいと思えます。

（委員）水道局ではお客様のマイナンバーを収集して、未納金の回収等に利用することは可能ですか。

（水道局）マイナンバーの利用は法律で税、社会保障、災害対応に限られているので、現在のところ水道料金などでマイナンバーを収集・利用することはできません。

【基本目標5に係る委員の評価】

- 「達成状況、成果」についての内部評価の妥当性について、4人の委員全員から、A（妥当である）との評価をいただいた。
- 「今後の進め方」についての内部評価の妥当性について、4人の委員全員から、A（妥当である）との評価をいただいた。